



読字英原田 鏡

No. 712

2013/9/25

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒113-0033 東京都文京区  
西目黒1-1-1807201室

日中友好協会  
岡山支部  
〒713-8256  
岡山市東区3-8-30-514  
TEL:086(272)-3010  
郵便番号1100  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8911  
倉敷市遊島中央1-8-1  
(宮地方)  
TEL/FAX:086(446)-2711

## 日本と中国・世界平和友好のために！

# 9・18 柳条湖事件 82周年街頭宣伝



マイクで訴える中尾さん

### 中国侵略戦争の 始まりの日

この日は、いまから八十二年前の一九三一年、関東軍が中国の瀋陽の柳条湖村付近の南満州鉄道を爆破し、中国側の仕業として、柳条湖事件を起こした日です。

翌三十二年には、中国東北部を占領、かいらい「満州国」を作り上げ、三十七年七月七

しく認識することが大切であると強調しました。

同時に、この戦争の指導者及び侵略と加害への反省も謝罪もない安倍内閣を厳しく糾弾しました。その上で、日中友好協会は、この戦争の反省から「日中不再戦の旗」を高く掲げ、憲法9条の改悪に反対し、アジアと世界平和のために運動をつづける決意を述べました。

### 日中関係悪化のなか で宣伝にも工夫が

多くの通行人が、ビラを受け取ってくれました。しかし中には「日中友好！何を言っているのだ。中国は最近、無茶だ」と怒る人や日本は「村山談話」で謝罪し反省しているし、これまでも中国に経済援助をしてきたと述べ「なぜ、あなたたちは、それに触れないのか」と抗議する人もいました。今日の日中関係悪化のなかで、宣伝にも工夫が必要であると感じました。

### 日中不再戦を誓う日

マイクを持った竹内・中尾さんは、日本国民はこの歴史を正

### はじめに

九月十八日、天満屋アリスの広場まで日中友好協会岡山支部は、柳条湖事件（満州事変）のビラを配布しました。

また 中国残留孤児の配偶者の生活支援を求める「請願署名」も行いました。この行動には竹内理事長、宇野支部長、小林事務局長、井上監査、と山根さん（中国帰国者）、中尾さん（平和委員会）の六人が参加しました



### 署名は井上さん

配偶者支援」の署名は、井上さんが一人で40筆集めました。通行人に意義を訴え、足を止めさせ書いてもらう、粘り強い取り組みには、毎度、頭が下がります。

### おわりに

今回の参加者六人は、八十年代が三人、七十年代が三人で平均年齢は、約七八歳です。六五歳以上が四人に一人の高齢化社会とはいえ、この行動がいつまで続けられるか心配です。

若い人々への働きかけが日中岡山支部としては、緊急の課題になっています。

## 岡山の記憶

### 第15号・2013年

特集1: 浮上する日本国憲法破壊構想

特集2: 戦時期の航空機工業と疎開地下工場

—水島航空機製作所・亀島地下工場—

今、日本国憲法を根底から覆すような改憲草案が政権党から出されています。その内実を露わにし、警鐘を乱打するのが第15号特集1とすれば、岡山の人たちがつい68年前まで経験した戦時下の日々を具体的に示し、いまの危うい状況の行き着く先を暗示しているのが特集2です。

(「岡山の記憶」創刊15周年にあたって 上羽 修 より)

発行 2013年7月1日

岡山・十五年戦争資料センター TEL 086-273-4068

頒布価 1,000円(送料80円)



左側、署名をお願いする井上さん  
右側、ビラを配る竹内さん

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rizhong.biz/>  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp





# 日本と中国両政府と国民のみなさんへのアピール 平和的な話し合いを通じて尖閣問題の解決を

尖閣諸島の領有権を巡り、両国の対立が激化し、緊張した状態が続いており、一触即発の状態にあるといえます。

この間双方でナショナリズムが高まり、一部で暴力的破壊行為が発生するまでに至りました。両国の人的、経済的関係、交流は大きな打撃を受け、多くの国民が大変憂慮しています。

昨年は日中国交回復40周年でした。今年には日中平和友好条約締結35周年にあたります。この40年間の両国の関係の進展は人的交流、経済的つながりなど多方面で目を見張るものがありました。しかし昨秋以降、対立の激化とともに関係は悪化の一途をたどり、この状況が続けば、積み重ねてきた両国民の成果を大きく損なってしまうことにもなりかねません。両国の対立と衝突は害にこそなれ、何の利益ももたらさないでしょう。

私たちは両国の発展を願う立場から、なんとしても武力による衝突を避け、早期にこの局面を打開するとともに、日中両国の関係を改善しなければならぬと考えております。そのためにも平和友好条約にもあるように、相互の関係において、すべての紛争を平和的手段によつて解決し及び武力または武力による威嚇に訴えないことを確認する。(第一条2項)の条項に従つて慎重に行動すること、ただちに話し合いを始めること、を求めるものです。

2013年7月1日

## ニホン人は、なぜ、ニホン語をおしえることができるのか？

57

竹内和夫



### ニホン語はむずかしい？ (6)

B: 1张紙(1枚の紙)、两条狗(2匹の犬)、3本书(3冊の本)……など中国語やニホン語にある物の数え方は、名詞それ自体の「性」を示すものではなく、あらゆる名詞にあてはまることでもない。

B: 私の担当するフランス語は、この点でもスワヒリ語のようである。

フランス語の名詞は、かならず男性/li:vr/リーヴル(本 livre)か女性/tabl/ダブル(机 table)である。さらに冠詞も形容詞も名詞の性と一致する。

un grand livre /ã grã li:vr/(ある大きい本)と une grande table /ün grãd tabl/(ある大きい机)は、冠詞も形容詞も男性か女性の音形を必要とする。英語の定冠詞は the ひとつ発音は /ðə, ði/ であるが、フランス語では le, la, l', les、の4つが使い分けられる。

単数	男性	le /lə/	le frère	兄・弟
			/frɛ:r/	
女性	la /la/	la sœur	姉・妹	
		/sø:r/		
複数	男性	les /le/	les frères	
			/frɛ:r/	
	女性	les /le/	les sœurs	
			/sø:r/	

つづく

### (呼びかけ人)

池辺晋一郎(作曲家) 上里賢一(琉球大学名誉教授)  
大城立裕(作家) ジェームス三木(脚本家)  
新藤栄一(筑波大学名誉教授) 辻井喬(詩人・作家)  
長尾光之(日本中国友好協会会長)  
森村誠一(作家) 安井三吉(神戸大学名誉教授)  
山田洋二(映画監督)

(敬称略・50音順)

日中友好協会岡山支部は、九月十一日に理事会で、各界の著名人が七月一日に発表した「平和的な話し合いを通じて尖閣問題の解決を」と題する、日本と中国政府と国民へのアピールに添えて「賛同署名」を集めることを決めました。

まず理事が自分の友人・知人に訴え、九月二十四日を第一次集約日として取り組みを始めました。現在寄せられた賛同署名のひとつことメッセージの一部を紹介いたします。

◇対立をあおる一部の政治勢力を孤立させ、武力に訴えないで矛盾を解決する道を追求すべき。  
神原 精  
日本科学者会議岡山支部幹事

◇平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼した対話を。憲法の精神を生かすとき。  
竹内宏一  
岡山高教組書記長

◇現在の状況が放置されれば、取り返しのつかない事態も考えられます。早期の話し合いを求めます。  
和田 茂  
岡山高教組役員

◇武力を背景とした威圧や交渉でなく、平和的な話し合いで解決し、将来にわたる良好な隣人関係を望みます。  
三上雅弘  
岡山高教組書記次長

◇平和的行動―対話による解決こそが民主主義を守る道です。  
岩佐仁志  
岡山高教組執行委員長

◇尖閣問題の歴史も遡ってよく中国と話しあうべきだ。  
江草昭治  
平和美術会議会長

◇日本の政治権力は尖閣諸島問題の平和解決を唱えながら行動はすべて逆向きである。平和と不戦を世界に誓った日本国民の代表者ではない。  
佐藤 定  
岡山9条美術会参与

◇安倍内閣が憲法を変え、戦争ができる国にしようとしている姿勢に腹立たしく思っています。平和的解決を望みます。  
西村郁子  
事務職

◇日中平和友好条約の立場で日中関係の平和的な発展を望みます。  
氏平長親  
平和・民主・革新をめざす  
岡山の会事務局長

次回の新聞送付作業は  
10月1(火)午後1時半  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方です。

葉林 田内和  
小真 竹内和  
稲井 坪井